

平成19年度 岡山県立岡山操山高等学校

自己推薦による入学者選抜適性検査Ⅱ 解答用紙（その１）

1

100

問 2 (1)

--

問 2 (2)

[illegible]

Ⅱ (2)

受検番号	
------	--

(2)

平成19年度 岡山県立岡山操山高等学校
自己推薦による入学者選抜適性検査Ⅱ 解答用紙(その2)

2 問1 (1)

問1 (2)

問2



平成19年度 岡山県立岡山操山高等学校
自己推薦による入学者選抜適性検査Ⅱ(60分)

「食」のあり方が、近年さまざまなかたちで問い直されるようになってきました。ここでは、その「食」に関する以下の問題 ①・②・③について考えてみましょう。

なお、答えは横書きで書きなさい。字数が指定してある問いについては、句読点も1字とします。

- ① 次の文章は、食品の品質表示に関するものです。これを読んで、以下の問い(問1, 2)に答えなさい。

1970年にJAS法に基づく品質表示がスタートして35年以上の月日が過ぎました。この間、消費者は、少しでも多くの食品に、少しでも多くの事項を表示するよう政府に求めてきました。そして、(A) 2001年4月、ついにすべての食品に品質表示を義務づけることを勝ち取りました。

この35年ほどの間、世のなかは大きく変わりました。経済成長がひと段落つくと、豊かさを求める気持ちは日常生活へと向かいました。

食の分野では「グルメ」という言葉がもてはやされ、めずらしい食材、おいしい料理を競うようにして求めたものです。

今まで見たこともなかった果物や野菜がたくさん輸入され、私たちの口に入る魚の種類も増えました。有機農産物など、こだわりの食品も多く見られるようになりましたし、遺伝子組換え技術を使った食品も生まれました。

(B) 「食材を買って、家で作る」という食事のあり方も変わってきています。揚げものはもちろん、炊き立てのごはんや焼き魚まで、レンジでチンすればすぐに食べられる時代です。どの家庭でも、加工食品の利用が多くなったに違いありません。デパートの地下やスーパーで買ってきたお惣菜が、そのまま食卓に並ぶこともあるでしょう。

このように食卓が豊かになり、便利になった一方で、私たちは「食べても平気？」という不安を見て見ぬふりをしながら暮らしています。

知らない国からきた食材や、見ず知らずの人が調理した料理を食べることは、本当なら不安なはずですが、その不安を和らげるためにも、食品表示を求めてきたという事情があります。

現在行われつつある、食品表示をわかりやすく信頼できるものにしようとする改革は、とても大切なことです。しかし、不安の解消の役割を食品表示だけに負わせることも、見直す必要があるように思います。みんなが感じている不安があるのなら、それは不安自体を取り除くことで解決すべきです。私たちには、食品への不安や疑問ととことん向き合う姿勢が求められるでしょうし、食品表示の役割も、その点から考え直す必要がありそうです。

2002年、中国製のダイエット食品で数百人に健康被害が生じるという事件が話題となりました。この事件を耳にして、私はとてもビックリしました。これらの食品の多くがインターネットなどで個人輸入されたものだったからです。

自分の口に入る食品、しかも薬と銘打たれたものを、まったく見ず知らずの人から買って飲む。私には、とてもそんな勇気(?)はありません。被害者には厳しい言い方になるかもしれませんが、身を守る本能が失われているとしか思えないのです。

この事件は、食品に対して大きな不安を抱いている人がいる一方で、そんな不安を感じることなく、食に対して無頓着な人が育ちつつあることを物語るものでした。そして、その無頓着さは個人の問題というより、時代が作り出した側面があるのではないかと思い始めたのです。

うまく言えないのですが、「食に対する力が足りない」、そんな人たちが増え始めているように感じました。

(吉田利宏『食べても平気? BSEと食品表示』集英社新書による) 著作権使用許諾済



- 問1 下線部(A)「2001年4月、ついにすべての食品に品質表示を義務づけることを勝ち取りました」とありますが、筆者はこれに満足せず、消費者にどのような提言をしていますか。100字以内で答えなさい。
- 問2 下線部(B)「『食材を買って、家で作る』という食事のあり方も変わってきています」とありますが、以下の【資料】に基づいて(1)・(2)の問いに答えなさい。

【資料】

次の図は、年代別の食生活の変遷を表したものです。図中に表記された年齢は、2003年時点での年齢であり、折れ線は2003年に至るまでの、各世代の5年ごとの食生活の推移を表しています。

「◆ ← ◆ ← ◆」とある場合、一番左(図では一番下または左)の点が、表示されている年齢の人たちの2003年時点での食生活を表し、その右(図では上または右)の点はその年代の人の5年前の、さらにその右(図では上)の点は10年前の食生活を表しています。

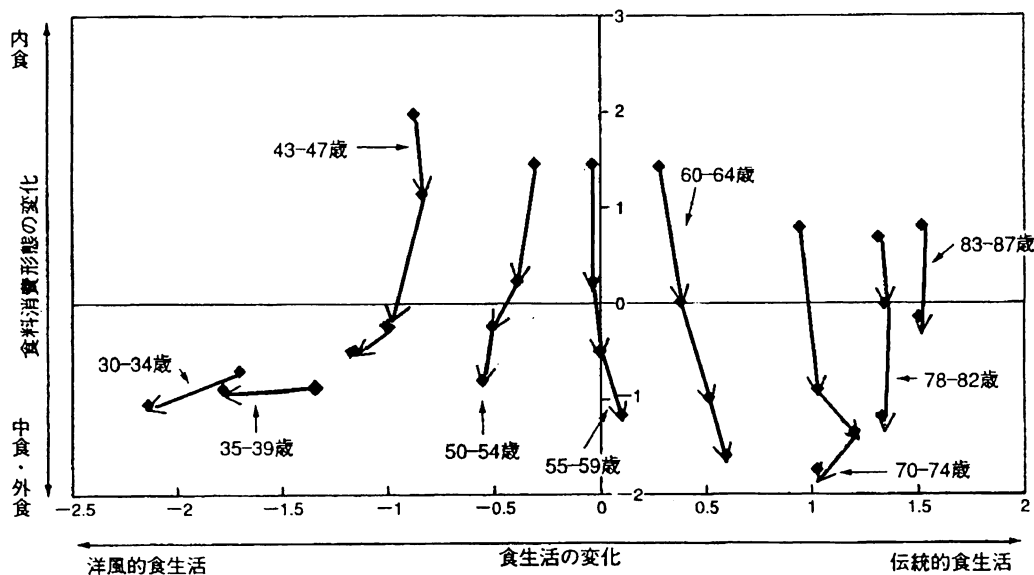


図 世代からみた食生活の変化

(應和邦昭編『食と環境』所収 上岡美保「食生活の変化をめぐる諸問題と食糧輸入」による) 著作権使用許諾済
(注) 「洋風的生活」… 乳製品・めん類・パン・加工肉などを中心とした食事のこと。

「伝統的生活」… 魚類・海藻・乾物・生鮮果物・野菜・米類などを中心とした食事のこと。

「中食」… 「惣菜・弁当などを買って帰り、家でする食事」のことを指す新語。

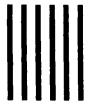
- (1) 上の図を見ると、「55～59歳」より上の世代と下の世代とでは、明らかに食生活が異なっています。その理由として考えられることを、歴史上のできごとに触れながら答えなさい。
- (2) 2003年時点で「43～47歳」の世代の食生活の「5年ごとの推移」に注目して、分かることを、その原因や背景に触れながら答えなさい。

- 2 次の英文は、高校生の絵理さんと直也さんがハンバーガーショップで会話をしている場面のものです。これを読んで、以下の問い(問1, 2)に答えなさい。

Eri: The *exams have finished!

Naoya: Yes, and I love hamburgers after exams. Of course, hamburgers are always *delicious for me. I want to eat them every day.

Eri: Oh, really? But it is not good for your *health.



- Naoya: What do you mean? I think hamburgers make us big and strong. These *French fries are potatoes and this ice cream is made from milk.
- Eri: Yes, but they are high in *fat and sugar. Some children become sick because they have too much fat and sugar.
- Naoya: Are you telling me to stop eating hamburgers?
- Eri: No, I'm just telling you to think about your health. For example, a hamburger with green salad and *vegetable soup is a good idea.
- Naoya: Oh, I see. *Speaking of vegetables, do you know our English teacher is a *vegetarian? She said, "I don't want to *kill animals. And making beef needs a lot of *grain. If we stop eating beef, hungry people in the world can eat the grain."
- Eri: We enjoy eating hamburgers, but we don't know where they are from or who makes them. When we were junior high school students, we enjoyed school lunch with lots of vegetables. The vegetables came from the farm near our school. They were delicious because they were fresh and we all knew the people who *grew them for us.
- Naoya: My uncle has a farm and grows vegetables *with loving care. Last summer I went to the farm to help him and *ate the vegetables for dinner. The tomatoes my uncle grew were more delicious than the hamburgers I always ate at a hamburger shop. Now I understand why this was so.
- Eri: Tomatoes are summer vegetables, but they are *sold at a supermarket all year. We can buy many *kinds of foods any time. But we buy too much food and *throw away some of it because we can't eat it all. This is bad for the *environment.
- Naoya: When we eat food, we have to think about the environment and the world, not only about our health. When I eat or do something, I will always remember this.
- Eri: I will, too. We can make the world a better place by doing the right things.

*exam 試験 *delicious おいしい *health 健康 *French fries フライドポテト
 *fat 脂肪 *vegetable 野菜 *speaking of ～と言えば *vegetarian 菜食主義者
 *kill ～を殺す *grain 穀物 *grew grow (～を栽培する) の過去形
 *with loving care 心を込めて *ate eat の過去形 *sold sell の過去分詞形
 *kind 種類 *throw away ～を捨てる *environment 環境

- 問 1 下線部について、以下の (1)・(2) の問いに答えなさい。
- (1) **this was so** の具体的な内容を本文に従って英語で答えなさい。
- (2) また、直也さんはなぜ (1) のようになると考えていますか。直也さんが理由として考えている内容を本文に従って英語で答えなさい。
- 問 2 直也さんは、今後は食習慣をどのように変えると思いますか。あなたの考えを、理由も含めて英語で答えなさい。

③ ①と②の文章や資料をふまえて、以下の問い (問 1, 2) に答えなさい。

- 問 1 ①と②の文章や資料に関連する「食」の問題について、あなたの知っている具体例を一つ答えなさい。
- 問 2 問 1 で答えた具体例について、なぜそのような問題が起きるのか、また、どうすればその問題を解決できるのか、あなたの考えを 200 字以内で答えなさい。